



公民館報

海陽

2月号
No.95

文化村HP
QRコード



QRコードに
アクセスすると
海南文化村HPが
閲覧できます。

海陽町教育委員会 2023年2月1日発行

海陽町20歳を祝う会



令和5年 海陽町20歳を祝う会

令和5年1月2日(月)午後1時から海南文化館ホールで、令和5年海陽町20歳を祝う会を開催しました。昨年までは海陽町成人式の名称で午前中に開催していましたが、本年より18歳を成人年齢とする国の改革が始まり、これに対応し本町では、例年行ってきた成人式の年齢に合わせてお祝いする行事の初年として実施いたしました。

依然としてコロナ禍が続く中でありましたが、工夫を凝らした式典となりました。新春を迎えた20歳の若者たちの門出を祝うにふさわしい晴れ晴れとした天候に恵まれ、94名(参加者63名)



記念品を受け取る 高島真実さん



松島暖樹さん

原佳穂さん

が、人生の節目となる新たな第一歩を踏み出しました。

三浦茂貴町長からの力強い励ましの祝辞をもらい、中学校卒業時の恩師のビデオレターも流れました。旧友との再会を果たした参加者たちは、華やかな振り袖姿に顔をほころばせていました。式典終了後も正月飾りを背景に、時の立つのも忘れて、それぞれの話に花を咲かせていました。

新成人代表謝辞



すぎもと 佳穂 さん

本日は、私たちのために、このような盛大な20歳を祝う会を開催していただきまして、誠にありがとうございます。また、三浦町長様をはじめ多くのご来賓の方々にご臨席いただき、お祝いや激励の言葉などをいただきまして、新成人を代表して心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの影響で、それぞれがオンライン授業や活動自粛などで友人や家族に会うことができず、辛い思いをする時期がありながらも励まし合いながら頑張ってきました。医療従事者をはじめ、最前線で活動されている皆様に、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

私たちは、この自然豊かな海陽町に生まれ、小中高ともに学び、遊んだ仲間と今日の20歳を祝う会を迎えられたこと、本当に心から嬉しく思います。この当たり前のような幸せも、今まで育ててくれた家族や、苦楽を共にした友達、幼い頃から見守り支えてくださった先生方や、地域の

皆様のおかげであることを深く感謝し、心より御礼申し上げます。

私たちは成人を迎えましたが、社会人としてはまだまだ未熟です。学生として勉強中の人や、すでに就職をして仕事に毎日奮闘している人など、おかれている立場は様々ですが、自分の目標に向けて一步一步、歩み続けている最中です。

これから先は、お世話になった方々への感謝の気持ちを忘れずに自分たちの人生を歩み、社会に貢献できるよう日々邁進していくことを誓い、謝辞とさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございます。

将来への抱負



皆様、明けましておめでとう
ございます。

本日はご多忙の中、私たちの
ために「20歳を祝う会」という
盛大な式典を挙行してくださり、
誠に感謝申し上げます。この町
で共に過ごした仲間たちととも
に、この瞬間を迎えることがで
き、この上ない喜びを感じてい
ます。

現在、私は愛媛大学理学部・
理学科数学・数理情報コースに
通い、大好きな数学について奥
深く学んでいます。私がこの道
を選んだ理由は、数学教師とし
て徳島に戻り、お世話になった
海陽中学校・海部高校に教師と

して恩返しをするという夢を叶
えたいからです。

私は中学生の時、先生から球
と紐を使った球の表面積や体積
の公式の導き方を教わりました。
そのことがきっかけで「数学」
という学問に興味を持ちました。
そして、様々な方法で計算して
も、値が一意に定まるところに
数学の魅力を感じ、多くの人に
このような数学の面白さを知っ
てもらいたいと思い、数学教師
を志しました。

私にとつての理想の教師像は、
生徒が興味関心を持ち、授業に



を見せられるよう、不転の決
意で臨んでいく覚悟です。

最後になりましたが、この20
年間たくさんの愛情を注いでく
れた家族、そして、優しく、時
には厳しく指導してくださった
先生方、いつも見守ってくださ
いました地域の方々へ改めて心
より感謝を申し上げます。また、
これからも変わらず温かい目で
私たちを応援してくださいませ
と幸いです。

以上をもちまして、将来への
抱負といたします。本日は誠に
ありがとうございました。



集中できる環境を作り上げる教
師です。例えば、三角比を用い
て学校から見える山の標高や、
松原海岸の松の木の高さを求め
ることなど、海陽町の豊かな自
然と数学とを関連づけて学習す
る方法です。そのことによつて、
日常にある数学に興味関心を持
つことに繋がると考えています。
数学を学ぶ楽しさや、目的を知っ
てもらおうきっかけが、そこにあ
ると信じています。

皆様、新年明けましておめで
とうございます。本日は私たち
のために、このような盛大な式
典を挙行していただきましたこと、
心より御礼申し上げます。
さて、私たちは二十歳を迎え、



すでに職業に従事し社会の一員となつている者や、大学や専門学校などで学業に励んでいる者など様々だとは思いますが、道に迷いながらも日々目標に向かって、それぞれの道を歩んでいます。

私も現在、専門学校で救急救命学科に在籍しており、救急医学について勉強しています。やはり、中学・高校の時とは違い、そう一筋縄にはいかないですが、日々学びを深めるほどに医学の面白さや魅力にすっかり魅了されています。また、最高の仲間と恩師に出会え、今何をするのが正解なのか、何をしなければならぬのかを明白に判断することができ、夢に向かって一歩一歩近づけている気がします。

出会いというものに改めて感謝しています。

将来は、人の命を守る仕事をするという自覚と責任感

を持ち、救急医療の最前線を支える消防官になりたいです。その夢を実現できるように日々精進してまいります。

このような夢を描けたのも、やはり両親をはじめ、友人、先生方の支援あつてのものだと私は思います。特に、私たちの世代では、高校3年生という人生の道を決める時期に新型コロナウイルス感染症が流行してしまい、将来に不安を抱いた人も多いと思います。そんな時でも、自分の進みたい道に進ませてくれた両親には、とても感謝しています。この場をお借りして、改めてお礼を伝えたいと思います。最後にはなりませんが、本日二十歳という一つの節目を迎え

たものの、私たちはまだまだ半人前です。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。また、20歳を祝う会開催のためにご尽力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。簡単ではございますが将来への抱負とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。



皆様、新年おめでとうございます。本日は私たちのために、このような盛大な式典を開催していただき誠にありがとうございます。三浦町長をはじめ、ご臨席の皆様にお祝いと激励の言葉をいただき、新成人としての喜びを感じるとともに、責任の大きさに身が引き締まる思いです。今日こうして20歳を祝う会を迎えられたのは、両親や家族、



先生方、友人たち、また数え上げればきりがなくらい、たくさんの方々への支えによるものと心から感謝しております。

私は現在、法政大学法学部政治学科に在籍し、各国の自治体の政策及び政治体制の比較を中心に学んでいます。日々、各国の課題や法律の運用などを勉強する中で、私には将来の目標ができました。それは、国連の職員になり持続可能で後世に美しい地球を残すことです。

しかしながら、現在の世界の様子を見てみると、地球温暖化や環境破壊に歯止めがかからず、また、人権問題やウイルスの蔓延は現代の世界が抱えているいろいろな問題や、矛盾が一気に噴き出したかのように見えました。

今日から晴れて大人の仲間入りをしますが、まだまだ未熟な私たちです。どうかこれから温かい目でご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げますが、簡単ではありませんが、以上をもって将来の抱

私に、これらの問題を軽減、そして解決していける人材となるために、さらに大学で勉強に励んでいきたいと思えます。そして、同じ志を持つ人々と共に努力し、この地球上のどこで生まれても健康的で豊かに暮らせる世界を構築していきたいです。

そして、国際紛争は二十一世紀になっても続いていきましたが、昨年二月に発生した国際連合安全保障理事国の常任理事国であるロシアによるウクライナ侵攻という事態は、ほとんど想定されていませんでした。そして、多くの市民が犠牲となりました。



負とさせていただきます。最後になりましたが、新成人の皆様の未来が輝かしい日々になることを心よりお祈り申し上げます。本日はありがとうございます。

2023年(令和5年) ^{はたち}海陽町20歳を祝う会名簿 (敬称略)

海南地区

朝川愛海
 浅間恋谷
 天羽優月
 上野聖奈
 上野力駆
 蛭子瑞稀
 大田柚夏
 岡川昂大
 岡川昌弘
 岡川結花
 岡田向葵
 垣内菜々香
 鎌田紬生
 川縁善輝
 木村真治
 久保健太
 兒戸聖弥
 櫻井聡世
 杉本魁世
 竹村美耶

多谷溜土徳鳥仲西野林原福藤船増松丸湊南森
 田崎村島壁山澤村沢田
 陸隆椎和泰一里葵太帆ノ佳満捺実龍暖眸惠李康
 大希菜紀斗翔帆姫陽ノ香穂奈希佑生樹美大音貴

安山山山山
 岡口本本本
 咲貴歩夢純
 良生実乃永
 HOANG THI HOAI
 谷寺徳長中
 崎山井山
 有里美一彩
 沙步緒樹乃
 步緒樹乃菜
 大太輔奈菜
 加玲加

HOANG THI HOAI
 溝内将人
 由良快斗
 東希夢
 梅森優希
 戎谷実遥
 大黒紀悠
 大黒岡若
 大片勝浦呂
 北野純也
 小重高木
 高山木本
 竹谷

海南地区 46名
 海部地区 18名
 穴喰地区 30名
 合計 94名
 うち 男性48名
 女性46名

海部地区

大久保海音
 北村葉生
 島崎佳穂
 杉田悠摩
 CHAN CHHORVEN
 TRAN THI TRA
 TRAN THI THU TRA
 CHHEUN CHAMNAN
 TO QUANG LUU
 DO XUAN AN
 中野愛美
 西田和真
 西田陽成
 PHAN MANH CUONG

穴喰地区

東希夢
 梅森優希
 戎谷実遥
 大黒紀悠
 大黒岡若
 大片勝浦呂
 北野純也
 小重高木
 高山木本
 竹谷

令和4年度 海陽町文化・体育功労賞授賞

去る令和4年11月14日（月）に、令和4年度海陽町文化・体育功労賞の表彰式が海陽町役場海南庁舎で行われ、文化功労賞に谷内年子様、梅田純一様（故人）、文化奨励賞にNPO法人あったかいよう様、神戸妙子様、神戸妙子様の3名の個人と1団体に、三浦茂貴町長より表彰状と記念の盾が贈られました。



左から、梅田純一様ご親族 梅田竹生様、千恵子様
谷内年子様関係者 福岡美智恵様



左から、神戸妙子様、
NPO法人あったかいよう ラフォンテーヌ裕子様

【受賞の理由】

谷内年子様は、押し花アーティストとして数々のコンクールに出展され、ペンシルバニア州フィラデルフィアフラワーショー1位(ブルーリボン賞)など高い評価を得られました。また、永年にわたり海陽町文化協会の理事を務められ、町内における文化芸術活動の発信に尽力されました。サークル仲間と活動を継続され、押し花絵普及のため、後継者育成にも熱心に取り組まれました。

梅田純一様は、陶芸一筋の道を歩まれ、数々の焼き物を生み出されました。ドナルド・キーン氏とも交流があり、宍喰図書館にはドナルド・キーン文庫が開設され、キーン氏との共作による大きな陶芸作品も飾られています。宍喰小学校の卒業式では、手作りの記念の陶器製メダルを卒業生に贈り、児童たちの成長を見守っていただきました。

NPO法人あったかいよう様は、海陽町役場が実施した「みらい会議」を下地に設立し、以来、町民の新たな文化活動の道しるべとして意欲的に活動を続けてきた取り組みが評価され、令和4年度全国過疎地域連盟会長賞を受賞されました。また、「びっくり箱」も主催し、伝統文化やアートを楽しく学べる機会をつくり、子どもたちの豊かな人間性の育成に寄与されています。

神戸妙子様は、司法書士の傍ら文学作品に精を出され、「虚海の船」で第56回北日本文学賞を受賞、国内外から1,058偏が寄せられた中での初入選となりました。還暦を迎えた等身大の「私」と、腕利きの漁師だった90代の父が現役時代の思い出や、豊かな恵をもたらす海への思いを詠んだ俳句をとおして、心通わせる作品となっております。

第17回海陽町文化祭2022

作品展示等

令和4年11月3日（木・祝）より11月6日（日）まで、宍喰町民センター、海部公民館、海部庁舎、阿波海南文化村（海南文化館・工芸館・いきいき館）の各会場で開催しました。町民一般、生徒、児童、園児の作品の他、海陽町関西ふるさと会に所属する方々の作品も新たに加わり、各会場に作品が展示されました。関連行事として開催期間中の11月4日（金）には、宍喰保育所で民話紙芝居があり、園児たちは楽しそうにお話を聞きながら過ごしました。期間中は午前9時から午後5時まで、4日間を通じて合わせて1千人近い方々の来場があり、海陽文化の継承と発展を願い、町の文化づくりへの新たな挑戦が始まりました。



染色



海南会場

文人水墨画



写真



書道



絵画



絵手紙



着物リメイク



生け花

「海部会場」



大里八幡神社祭りの関連展示



園児作品



習字



民話紙芝居

「穴喰会場」



図画・工作



アイヌ文様バッグ



「飛ぶ人(ピート)」



漂着物アート

芸能大会(一般の部)

令和4年10月30日(日)午後1時30分から海南文化館ホールで開催しました。コロナ感染防止対策として様々な創意工夫を行いました。8団体が出場し178名の来場者を迎え、久しぶりの舞台に拍手が送られました。



バレエ



詩舞



民踊



レクダンス



三味線



民踊



太鼓



箏曲合奏

芸能大会(学生の部)

令和4年11月5日(土)午後1時から、海南文化館ホールで開催しました。宍喰中学校、海陽中学校、海部高校から5団体が出場しました。総勢95名の来場があり、生徒たちの熱の入った演目を鑑賞しました。



海部高校器楽部の演奏



海陽中学校ブラスバンド部の演奏



宍喰中学校音楽部の演奏



海部高校ボランティア部の手話



海部高校郷土芸能部の太鼓

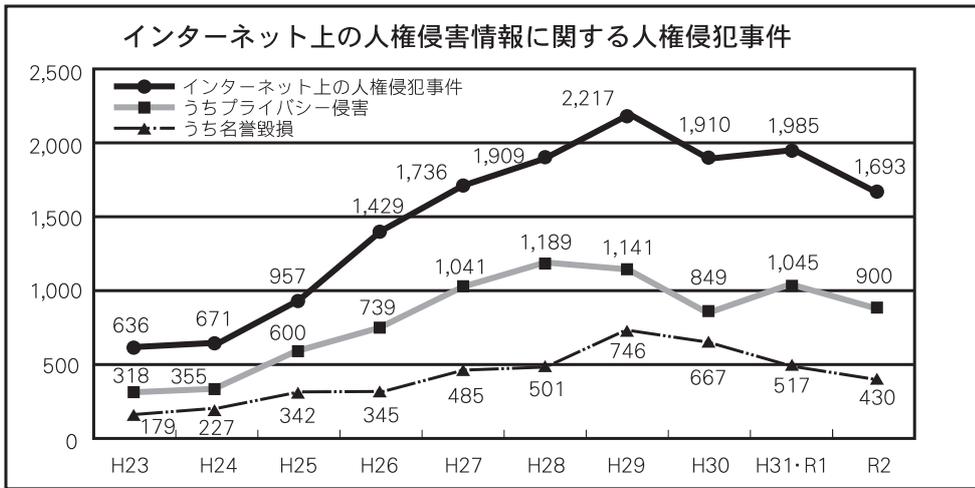
情報化社会の中で 一人権の視点から考える②

社会教育指導員 小泉 博

今年度の「分館巡回人権学習」は中止となりましたが、職員研修は実施しました。その研修報告を町広報誌11月号に掲載しましたが、さらに、テーマについてより広く理解を深めるため、第2段として掲載させていただきます。これからの情報化社会を、常に人権尊重の視点で考え判断し、誰に対しても優しく支え合っていける海陽町をみなさんと一緒に考えていきましょう。

◇ 令和2年度インターネット上で救済手続きをした人権侵犯事件

(法務省報道発表資料〔R3.3.19〕)



**令和2年度
1,693件**

このうち、
プライバシー侵害
900件

名誉毀損 430件

両事案で全体の
78.6%

人権侵害をなくすために

インターネット上では、互いの姿が見えないことから、無責任に好き勝手な書き込みを行いやすい環境にあります。そういったインターネット上の環境や情報発信の容易さ、匿名性を悪用した個人の名誉の侵害、差別を助長する表現・有害情報等の掲載、他人になりすましての書き込み、迷惑メールの送信、個人情報の流出など、人権にかかわる様々な問題が発生しています。

また、本人が意図しなくても他人に対する人権侵害をしてしまっていることもあります。インターネットによる人権侵害が大きな社会問題となっている今、このような問題を決して他人事としてではなく自分のこととして捉え、どのように行動していくのが、私たち一人一人に問われています。

情報を伝える上での責任について考えましょう

人の嫌がることや人を傷つけるようなことは書かない

自分や他の人のプライバシーにかかわることは書かない

一度流出してしまった情報を取り戻すことは困難になります

不確かな情報、裏づけない情報は発信しない

他の人が作った文書や画像などを勝手に使わない

インターネットによる人権侵害は、個人の人権に関する意識や社会の中にある人権問題、人権をめぐる社会状況がそのまま現れたものといえます。インターネットの特性を十分知ったうえで利用するとともに、私たちの人権意識を高め、生活の中の人権問題を鋭く見抜き、それを許さない行動が必要です。



情報化社会と豊かにつながるために

インターネットを用いると、時間や場所にとらわれず、世界中の人々と情報を共有し合ったり、思いを伝え合ったりすることができます。どこで災害があった、こんなことで困っているといった情報も瞬時に届き、だれかのために行動できる人々をつなげていくことも可能です(公共の空間)。

他の人の人権を守ることは自分の人権を守ること、人権を守り合うことは人間を大切にしようこと。私たちが幸せに生きていくためには、人権の共存は欠かせません。インターネット社会を人権尊重の文化で満たしていくことが、私たちの未来を豊かにしていくことにつながります。

そのためにも、私たちが人権というキーワードでつながり合い、豊かな人間関係を築いていきましょう。

家庭・地域で



子育ての中で

子どもたちが、インターネットによる人権侵害に巻き込まれて一人で悩んでいることがあります。携帯電話やパソコンは、一人で利用する場面が多いために、利用状況が周りから分かりにくく、問題が発生しても気づきにくいからです。日頃から、子どもたちの話をしっかりと聴き、携帯電話やパソコンの使用について、フィルタリング(有害サイトアクセス制限)の設定など、一緒にルールを決めたりその危険性や解決の方法について共に考えたりすることが大切です。

また、普段から、子どもたちが自然の中で遊んだり、読書をしたり、多くの人とかかわったりする経験ができるようにしましょう。相手の話を聞く力や自分の考えを相手にしっかりと伝える力、相手の考えを正しく理解する力といったコミュニケーション力を身につけていくことも、よりよい人間関係を築く上で、とても大切なことです。

互いの人権を守るために

身近な暮らしを見つめてみると、同和問題をはじめ、女性、子ども、高齢者、障がい者の人権問題など、様々な人権問題が発生していることに気づきます。そこには、みんなと同じであることを優先し、少しでも異質なものを排除しようとする意識や非合理的で因習的な意識も見受けられます。このような意識がインターネットによる人権侵害を発生させることにもつながっていると考えられます。

困ったときの相談窓口

○人権侵害等に関する相談

徳島地方法務局 ☎088-622-4171

○インターネット上のトラブルの解決支援サイト

警視庁「インターネット安全・安心相談」 <http://www.npa.go.jp/cybersafety/>

インターネット・ホットラインセンター <http://www.internethotline.jp/>

○子どものいじめ相談

24時間子どもSOSダイヤル ☎0120-0-78310(無料)

徳島県教育委員会人権教育課いじめ問題等対策室 ☎088-621-3138

徳島県警察少年サポートセンターいじめホットライン ☎088-623-7324



かいようようちえんで“おまつり”もしたよ



令和4年11月10日(木)
の午前中、海陽幼稚園で、海陽幼稚園と海南保育所の園児たちが毎秋恒例のお祭りを楽しみました。「りずお室」では縁日(おまつりらんど)が開かれ、その後、園庭に出て青空のもと、法被を着た園児たちが、太鼓のリズムに合わせ、飾りつけた手作りの「ミニだんじり」や「ミニ関船」を元気に曳いて走りました。また一つ楽しい思い出ができました。



宍喰中学校3年生の横 風紗さんが、令和4年9月7日に行われた第68回青少年非行防止県下中学校生徒弁論大会・令和4年度少年の主張徳島県大会に海部郡代表として参加しました。「自分らしく生きる」を演題に自分の思いを堂々と発表し、優秀賞を受賞されました。



「自分らしく生きる」

宍喰中学校3年 横 風 紗

最近私が難しいな、と思うこと。それは、「自分らしく生きる」ということです。何をしても、他人からの意見が飛んできます。飛んでくるというよりも、他人からの意見が、抜けないとげのように私に突き刺さるという感じです。私が新しいことを考えて言うと「無理」とか「やめた方がいい」とか言われ、誰かと少し似たような意見を言うと、「パクリ」、「それよく聞くなあ」、「意見が弱い」などと言われます。そのことを相談すると、「他人の意見を聞かなかつたらいい」、「自分の好きなようにやればいい」、「人を気にしすぎ」とよく言われます。でも、それができないから私は悩んでいるのです。他にも、「女だから〇〇しなさい」や「女なら〇〇した方がいい」と言われることにも違和感があります。性差はあって当然ですが、思考や行動、好きになる対象まで、女だから男だからと決めつけられたくはありません。時代が令和になっても、悩ましい現状はほとんど変わっていないように思います。逆に私にとっては、疑問に思うことが増えたようにさえ感じます。

例えば、ジェンダーレス制服についてです。性による社会的、文化的差別をなくそうという取り組みの一つで、女子がスカート、スラックスのどちらをはいてもいいというものです。性同一性障害を抱えている方が安心して着用できるのであれば、それでいいと思います。でも、よく考えてみてください。女子がスラックスをはくということは、「自分は性同一性障害だ」とアピールしているのと同じことです。スラックスをはくのは勇気がいります。さらに、周りにそれを受け止めることができる心の広さがないと、色眼鏡で見られたり、差別的な言動を浴びせられたりするかもしれません。女子だけが選んで着用するのではなく、男女問わず、自由に選ぶことができれば、そういったことは解消されると思うのです。人間は一人一人違って当たり前です。それなのに、「自分と違う」ということに敏感に反応したり、拒絶反応を示したりする人は多いように感じます。違うから相手がおかしいのではなく、自分の言葉や行動が差別やハラスメントにつながってはいないか、相手の人権を傷つけてはいないかを考えてみるこそ、大切だと思います。

そんな思いを強くもつようになった頃、あるニュースを目にしました。「育休」が「育業」に変わるというものです。「一体どういうこと？」と思って調べてみると、育休と呼ばれているものが、二つあることがわかりました。一つは「育児休暇」、子を養育する労働者の育児を目的とした休暇です。もう一つは、「育児休業」、法律に基づいて取得できる休業です。どちらも休むというイメージが強く、女性が取るのが日本では一般的でした。でも、子供を育てるのは女性だけの仕事ではないので、「男性にも育休を」という風潮に、世の中が変わってきているようです。とは言うものの、男性の育休取得率はかなり低く、「男性は仕事、女性は家事」というジェンダーバイアスは、まだまだ根強いのが現状です。だから、「子育てのために仕事を休む育休ではなく、子供を育てるのは大切な仕事であり、その仕事に一定期間専念する」というのが育業だそうです。発想を変えてみると、受け止め方が少し変わる気がします。「なるほど、素敵に変化だな」と思いました。呼び方が変わったから、すぐ変化が現れるのではないと思いますが、性別に関係なく、自分らしく生きられる世の中になっていく仕組みや改革ができるといいなと思います。

自分らしく生きるには、それを邪魔するハードルや壁がいっぱいあるように、これまで感じていました。でも、視点を変えて考えてみると、「他の人や社会のせいにして、自分の思いだけを正当化してしまう一方的な自己主張が、生きづらさをつくっているのだ」と思うようになりました。一方的に思いを募らせるだけでは、思いやりや協力体制は生まれません。「生きづらいな」と感じたら、ちょっと離れてみたり、深呼吸して一休みしたりするくらいの心のゆとりをもちたいです。そして、自分も周りの人が嫌な気持ちになるような発言をしていないか、自分が簡単に言ってしまった言葉が差別につながることはないか、考えて発言できる人になりたいと思います。多すぎる情報に惑わされないように、学び続ける姿勢と、人との関わりを大切にしたいコミュニケーション力を磨いていきたいです。

第38回 徳島県中学校夏季軟式野球選手権大会 結果

【8月10日・24日・25日】

穴喰中・海陽中 ベスト8

2回戦 穴喰・海陽・牟岐 6 - 2 城ノ内

3回戦 穴喰・海陽・牟岐 2 - 1 阿南一

準々決勝 穴喰・海陽・牟岐 1 - 4 鳴門二・鳴門・瀬戸

南部Aブロック中学校新人大会 結果

【10月1日】

【野球】 会場…蛇王球場

1回戦 穴喰・牟岐・海陽 0 - 5 日和佐・由岐

【バレーボール】 会場…勝浦中体育館

1回戦 海陽・穴喰 0 - 2 相生・鷺敷

3位決定戦 海陽・穴喰 2 - 0 日和佐

【バスケットボール】 会場…海陽中体育館**男子 優勝 海陽中**

海陽 71 - 32 勝浦

海陽 85 - 48 牟岐

【卓球】 会場…相生中体育館**男子団体 準優勝 海陽中**

海陽中 1勝1敗

穴喰中 2敗

海陽 0 - 3 由岐

穴喰 2 - 3 由岐

海陽 3 - 1 穴喰

穴喰 1 - 3 海陽

[男子・個人]

[女子・個人]

1位 戎谷春希 (穴喰)

1位 伊丹絢香 (穴喰)

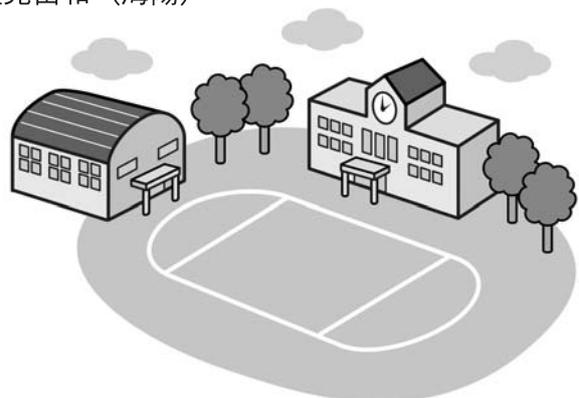
2位 山本耕平 (海陽)

2位 中口梨緒 (穴喰)

3位 塩見由和 (海陽)

【剣道】 会場…鷺敷中体育館

[女子・個人] 3位 谷 珠菜 (海陽)



令和4年度 海部郡中学校駅伝競走大会 結果

【10月26日・日和佐コース】

[男子(3km)]

1位 海陽A 65分14秒

(坂本瑠樹③、勝浦愛乃助③、長尾一蔵②、田窪海生①、鎌田龍成③、田中俊輔③)

4位 海陽B 69分24秒

(野根菜太③、上村京太郎②、川田陸永②、元木わか芭②、川田音緒②、ツーレイシントン②)

5位 宍喰 70分25秒

(村上文哉③、田中利宗③、竹内清悟②、上田悠翔①、寺崎隼颯③、戎谷春希②)

○区間賞

2区 勝浦愛乃助(10分36秒) 3区 長尾一蔵(10分59秒) 5区 鎌田龍成(10分59秒)

[女子(1区3km, 2~5区2km)]

2位 海陽 46分19秒

(田中沙和③、大谷百香③、畠口眞凜②、藤澤琉奈③、大田小春③)

3位 宍喰 49分42秒

(白濱柚子①、村上友美③、松島綾花②、上田望央②、横 凧紗③)

○区間賞 3区 畠口眞凜(8分06秒)

〈ロードレース〉

[男子(3km)]

1位 野根比那太(海)(11分36秒) 2位 正木涼誠(宍)(11分53秒) 5位 溝口巧貴(海)(12分15秒)

[女子(2km)]

3位 星野花音(海)(8分38秒)

男子第73回・女子第33回 徳島県中学校駅伝競走大会 結果

【11月5日・鳴門周回コース】

[男子(3km)]

40位 海陽 66分15秒

(坂本瑠樹③、勝浦愛乃助③、野根菜太③、長尾一蔵②、鎌田龍成③、田中俊輔③)

51位 宍喰 71分02秒

(村上文哉③、上田悠翔①、竹内清悟②、正木涼誠②、戎谷弥雲②、寺崎隼颯③)

[女子(1・5区3km, 2~4区2km)]

28位 海陽 50分32秒

(田中沙和③、大谷百香③、大田小春③、星野花音③、畠口眞凜②)

第54回 県中学校体操競技新人大会 結果

【11月6日 徳島市体操センター】

個人総合 優勝 中田冬眞(宍喰中) (49.15点)

・床 3位 10.00点 ・あん馬 1位 9.75点 ・吊り輪 1位 5.70点
 ・跳馬 1位 10.80点 ・平行棒 2位 4.00点 ・鉄棒 1位 8.90点

海部小学校5年生 神戸海音(みおと)君が 第17回全国ブロック選抜U-12体操競技選手権大会に出場しました

令和4年11月19日・20日に広島県立総合体育館で開催された第17回全国ブロック選抜U-12体操競技選手権大会に、四国代表として出場した神戸君に全国大会に参加しての感想やこれからの目標を取材しました。神戸君がインタビューで語った内容をお伝えします。

Q体操競技を始めたきっかけは何ですか？

幼稚園の頃、オリンピックの体操競技をテレビで見て、ぼくもやってみたいと思ったからです。

Q体操競技にはどんな種目がありますか？

男子の体操競技には、床、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6種目があります。

Q体操競技の中で得意な種目は何ですか？

ぼくが得意な種目は、あん馬と跳馬です。むずかしい技がスムーズにできたときはすごくうれしいです。

Q令和4年の体操競技の成績はどうでしたか？

県大会で総合優勝、四国大会ではベスト4に入賞し、全国大会に出場しました。

Q全国大会での思い出は何ですか？

自分的には満足のいく演技ができました。全国にはとてもじょうずな選手がたくさんいたのでびっくりしましたが、たくさんの刺激をうけました。全国大会で学んだことをこれからの練習にいかしていきたいです。

Q今後の体操競技の目標は何ですか？

これからももっとたくさん練習をして、県大会や四国大会でチャンピオンになれるようがんばっていきます。



〈体操競技への熱い思いを語ってくれた神戸君、今後ますますの活躍を期待しています。〉

文部科学大臣表彰受賞

海陽町放課後子ども教室「海部っ子」

令和4年12月16日付で令和4年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰の受賞が決定しました。平成25年度にドリムスクール鈴が峰、平成26年度に海南子ども館が同様に文部科学大臣表彰を受賞しています。

本町では放課後における子どもの安心・安全な居場所の提供を目的として各小学校区に「放課後子ども教室」を開設しています。海部っ子は



徳島県「令和4年度地域教育支援活動奨励賞」
賞状授与の様子

現在登録児童は42名、指導員は元教員などの地域住民の方が参加し、コーディネーター1人、学習アドバイザー1人、安全管理員8人となっております。放課後では基本的に児童自身が自由に決めて宿題や遊びに取り組みむため、毎日5〜6人の指導員で見守りを行っています。

また今回令和4年12月13日付で徳島県の令和4年度地域教育支援活動奨励賞の受賞も決定され、国と県の両方を同時に受賞することとなりました。

全国大会に出場してきました!!



令和4年10月26日～28日、福島県で開催された第27回全国ママさんバレーボールことぶき大会に参加してきました。

最高年齢はなんと84歳！全国から選手達が集まり、時には熱く、時には笑顔で、スポーツを通じた交流を深めてきました。

海部フレンズ	2-0	伊勢(三重県)	海部フレンズ	1-1	大分中央クラブ(大分県)
海部フレンズ	0-2	魚津(富山県)	海部フレンズ	2-0	フレッシュバード(高知県)

海陽町公民館交流グラウンドゴルフ大会

令和4年11月25日(金)午前9時から、松原グラウンドゴルフ場で開催しました。海陽町公民館長の辻芳昭大会長のあいさつの後、三浦茂貴町長も開会式の場に駆けつけられ、祝辞を述べられました。朝から晴天に恵まれ、3ラウンドのプレーに、穴喰、海部、川上、川東、浅川の5地区より総勢75名が出場し、大里海岸の松林の中に作られたコースの中で最後まで白熱した試合を行いました。この度の開催にあたって、グラウンド整備等でお手伝い頂いた方々に心からお礼申し上げます。



【成績結果】

	1ラウンド	2ラウンド	3ラウンド	ホールインワン	合計打数	
優勝	森本 倫子(川上)	18	17	16	3	51
準優勝	前川千津子(穴喰)	17	20	17	2	54
3位	島田 勝(川東)	25	21	9	2(11)	55

海陽町体協サーフィン部 活動報告&大会結果

2022年9月～

NEWS

***金沢 呂偉選手がプロツアーでグランドチャンピオン獲得！**



JPSA（日本プロサーフィン連盟）主催のプロサーフィンツアーが5戦開催され、そのうち2戦優勝を果たした**金沢呂偉選手**がグランドチャンピオン（全5戦中4戦のポイント合計で年間ランキングを決定）を獲得しました。

写真右 金沢選手

***かいようサーフィンスクール今年も開催**〈主催：愛あいクラブ 協賛：体協サーフィン部〉

令和4年度SDG's推進事業として8月20日、8月27日、9月10日の3回開催されました。海陽町からキッズサーファーが育っていくのが楽しみです。



試合結果

<アマチュアの試合>

***第9回 高知県知事杯サーフィン大会** 10月23日(日) 高知県四万十市平野海岸
スペシャルクラス 4位 野中 湊佑

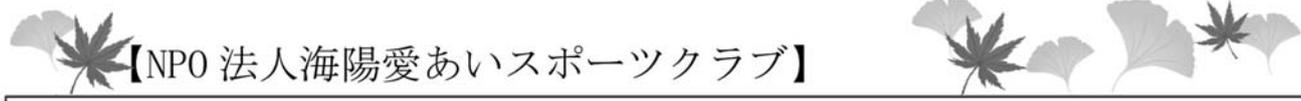
***宮崎市長杯 MIYAZAKI CUP2022** 10月8日(土)～9日(日) 宮崎県宮崎市木崎浜ポイント
ショートボードメンクラス 2位 安室 弦(宮崎産業経営大学1年)

<プロの試合>

***JPSA第3戦 茨城サーフィンクラシックさわかみ杯**
9月6日(火)～8日(木) 茨城県大洗町磯場海岸
ショートボードメンクラス 2位 安室 丈
3位 金沢 呂偉(日本大学スポーツ科学部1年)

***JPSA第4戦 ムラサキ鴨川プロ** 10月4日(火)～6日(木) 千葉県鴨川市東条海岸
ショートボードメンクラス 優勝 金沢 呂偉(日本大学スポーツ科学部1年)

***JPSA特別戦 SAWAKAMI ASIA CHALLENGE Ichinomiya**
9月27日(火) 千葉県一宮町釣ヶ崎海岸
ショートボードメンクラス 優勝 金沢 呂偉(日本大学スポーツ科学部1年)
3位 安室 丈



10周年記念 のんびりウォーキング

令和4年12月3日実施

平成24年4月にスタートした海陽愛あいスポーツクラブは、おかげさまで10周年を迎えました。その記念イベントとして「のんびりウォーキング」を行い40名ほどが参加しました。波切不動（5キロ）・城満寺（10キロ）コースでネイチャービンゴをしながらわき愛あいと楽しく歩きました。ビンゴ賞・パーフェクト賞として地元のお米を用意しましたが、皆さん真剣に挑戦され、パーフェクト賞が続出するという結果となりました。また、歩きながら俳句にも挑戦してもらいました。ほんとうにわき愛あいと楽しい10周年記念イベントだったと思います。これからも地域の皆さまがスポーツに親しみ、体力の増強、健康の維持のため「だれでも、いつでも、どこでも、いつまでも」を合言葉に活動を進めてまいります。

☆ かぞくのように いつも集う よう気な仲間 ウェルカム ☆



- ◆ 十周年わき愛あいと歩く道
- ◆ 冬の朝みんなで歩き暖をとる
- ◆ 冬の空のんびり楽しまちあるき

- ◆ 小春日の杖をたよりの一歩ずつ
- ◆ ピカ赤の野いちごうれし道歩き
- ◆ 顔以外歩いてほかほか冬の風

- ◆ 寂しいな心の中で散る落葉
- ◆ 青い空はらはらと散る銀杏の葉
- ◆ ウォーキング足もと飾る彩落葉



- ◆ 苔寺やマスクはずして小休止
- ◆ 苔むした石段の先の別世界
- ◆ 大ナマズ寒風忘れ走りよる
- ◆ マスクとり久しぶりに見た笑顔
- ◆ マスクとりおいしい空気腹いっぱい
- ◆ ウォーキング背中を押すは紅葉と声

チロウ 蝶々	黄色 の葉	カマキリ のバック	鳥 の声	アリ 蟻
どんり	エス 柚	コスモス	ネコ 猫	メダカ カズラ
白い 鳥	キノコ	鐘 の音	ハチ	赤い 実
カキ 柿	化石 ヤギ	クモ	モミ 紅葉	コケ
秋の歌 を歌う	黄色 の花	シム	俳句 を一句	

俳句 (季語:十二月 冬の空 マスク 落葉 木の虫) その他自由

- ◆ 冬の虫アリもチョウチョも休暇中
- ◆ 川沿いに小鳥チュンチュン冬の空
- ◆ おこづかい雪のように解けていく
- ◆ おこづかい粉雪のように散っていく
- ◆ 心地よし子わっばどもともがり笛
- ◆ ヤジロベーゆらゆらゆれて疲れとぶ
- ◆ 南天の実り多かれうさぎ年



穴喰俳句 十一月例会より

冬銀河星のかけらのやうな子ら

外山千佳

茶の花を咲かせ生家の売られけり

長岡達江

柿すだれ夕日の色を重ねつつ

川野佳代

霜の夜犬うづくまる小屋の奥

新井駿也

海峡にともす冬の灯観覧車

新井久実

すす払ふ夫の位牌にわが指紋

元木朱子

色競う大輪の菊十鉢ほど

樽井みつ子

コーヒーの香りと朝刊秋さやか

朝賀ますみ

鍋ひとつ磨き勤労感謝の日

間戸谷恵子

小春日は孔子の論語学びます

山本球子

ひと昔がすぐふたむかし茶が咲けり

寺崎照代

冬の菊妻あるときそのまま咲いて

木下野生

海南俳句 十一月例会より

生涯を下戸でとほしぬ菊臈きくなます

谷口洋根子

行く秋や叔父の机に三国志

吉田公子

爽やかや会釈交わすも知らぬ人

木村みちよ

曲がり道ふと木屋の匂いして

橋本幸子

長き夜やギターを部屋の真ん中に

田中たち子

兎の寝顔覗いて妻の夜長かな

山本達平

人住まぬ鬼門に満つる秋気かな

新居利之

救急車の音ふと止まりそぞろ寒

北川花

トラクター走る秋耕の広き田

平道はつ子

海部ひまわり俳句

冬吠える倒れるもんか冬木立	津田 一
前に見し忠臣蔵や十二月	西本 公明
立冬やことなき日々に祈り添え	榊原 礼子
六地藏の前掛けを縫う年の暮	南 歌子
冬枯れの中に芽吹きしいのちかな	元木 美枝子
寒風や一枚5円のレジ袋	川野 照美
この村に暮らしていく年師走かな	佐藤 美代子
冬の空歓声ひびくグラウンドゴルフ	宍戸 道子
浜砂利を踏めば渚は春の音	濱川 雅男
野ぶどうや色とりどりの玉飾り	村田 恵巳
いにしへのルミネ点灯冬の色	宍戸 保夫
Dawn over marshland On the old road white deer tarry	関山 無門
春暁や古道にたたずむ白い鹿	

海陽短歌会

月食の推移うつくし天体の一夜のさまを声もなく観る み 細野 綾子

海陽の「珍百景」を見し友は過疎の町へと訪いくれるらし と 小笹 仁子

主なき窓辺あるじに一株千両の去年こぞより小さき実の色づきぬ 桑村 未貴子

うすら陽や風渡りゆき枯葉まう秋思を誘う晩秋の宵 大久保 スエ子

海中わたなかを遠くかすみてゆく船のやがて視界を離れゆきたり 土谷 公代

娘の手荒れてないかと案じつつ荒れし我が手にクリームを塗る 蛭子 美恵子

大の字に寝られる幸よ窓越しのウクライナへと続く星空 榎岡 節子

網代川柳

父母の位置子の作文で教えられ 井上 可楽

甘え声女が作る軽い罪 風呂谷 幸子

絶世の美女らしい声電話口 黒岩 一平

目指す道ぼんやり消えて古希に入る 太田 一洋

逃げ出せる距離で相談事による 石垣 小道

令和4年度

海陽町公民館大会

主催：海陽町公民館
後援：海陽町教育委員会・海陽町

「地域の『夢』を育む公民館活動」 ～地域住民による 主体的な地域づくりの支援～

令和5年

3月5日(日)



会場 海南文化館ホール

日程 9:30～10:00 受付

10:00～10:20 開会行事

10:20～11:50 講演

演題

「わくわくする小さな拠点ゆすはらづくり」
～集落活動を核とした地域の再活性化～

○内閣府地域活性化伝道師
前梶原町長

矢野 富夫 氏



【プロフィール】

2009年12月から高知県ゆすはら梶原町長を2期つとめ、現在は、内閣府地域活性化伝道師及び小さな拠点・集落活動センターゆすはら連絡協議会本部長として、全国各地の大学、各種団体、市町村や市町村議会等へのオンライン講演や出向いての講演を行うとともに内閣府の小さな拠点・地域運営組織の形成推進に関する有識者懇談会委員及び学校法人平成学園アドバイザー、アニバーサリーコンシェル (株) デジタル町一丁目伝道師等の活動を行う。

※コロナの感染状況によっては中止する場合があります。